

高知県の地震

目 次

高知県の地震活動

震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	2

地震一口メモ

高知地方気象台ホームページの地震コンテンツを更新しました	3
------------------------------	---

※「高知県の地震」は月 1 回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

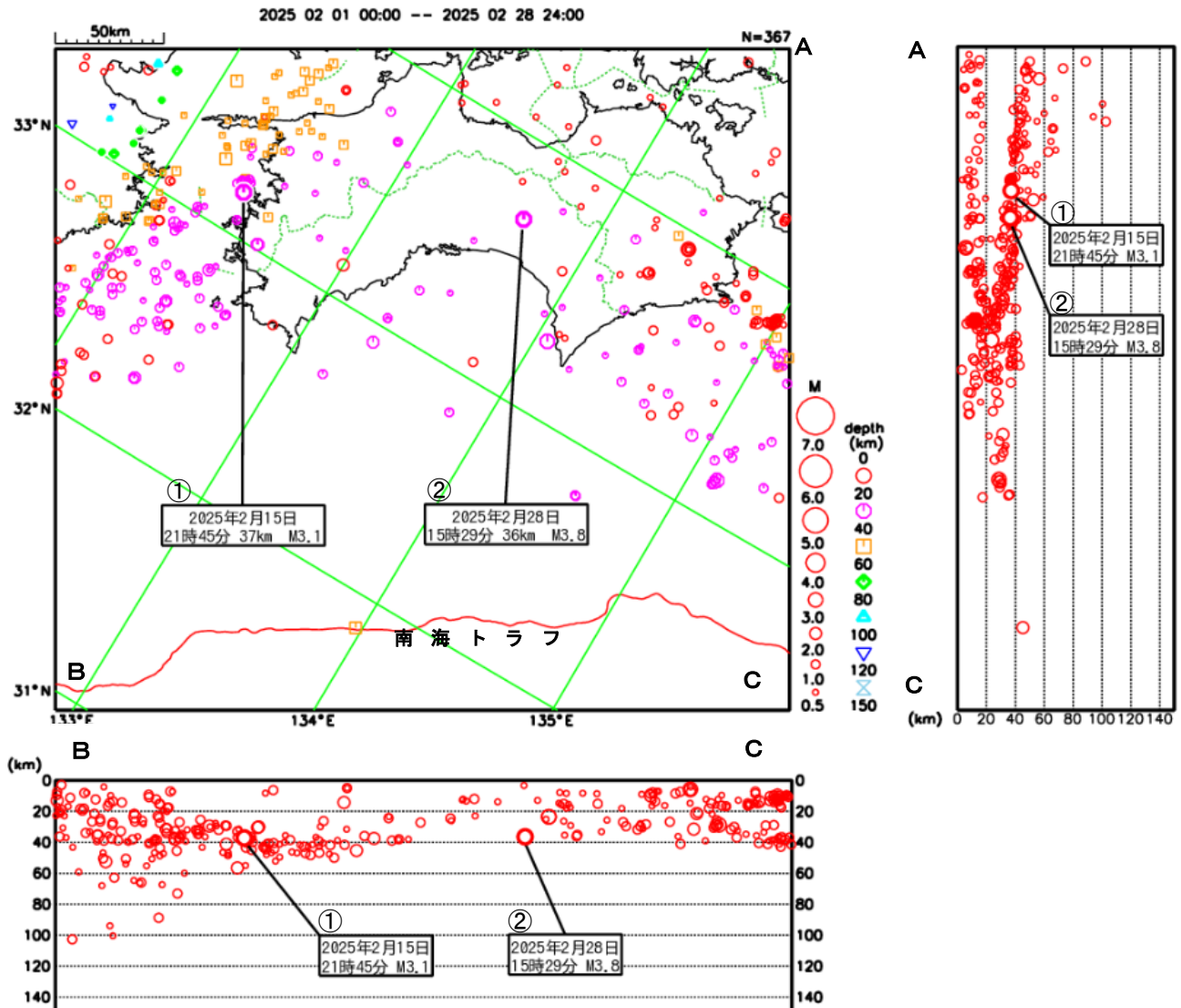
2025年(令和7年)2月

高 知 地 方 気 象 台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2025年2月1日～2月28日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさと色で表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2025年(令和7年)2月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回でした(前月は6回)。

15日21時45分、豊後水道の地震(深さ37km、M3.1、震央分布図①)により、宿毛市で震度1を観測しました。その他に、愛媛県で震度1を観測しました。

28日15時29分、高知県中部の地震(深さ36km、M3.8、震央分布図②)により、安芸市・高知市で震度2を観測しました。その他に、香川県、愛媛県で震度2を観測したほか、中国・四国地方で震度1を観測しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

「高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度」

2025 年 2 月

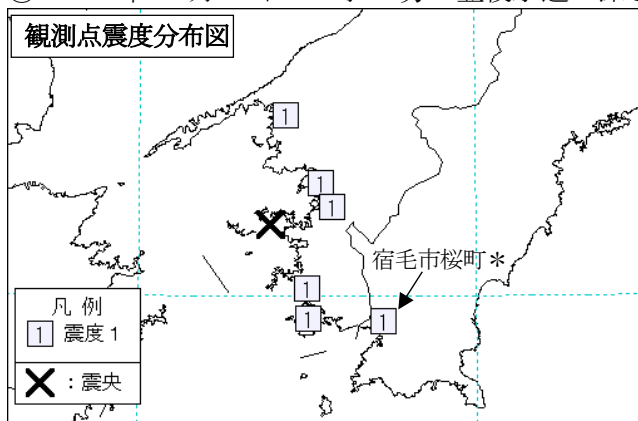
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
① 2025 年 02 月 15 日 21 時 45 分 高知県	豊後水道 震度 1：宿毛市桜町＊	33° 10.5' N	132° 23.4' E	37km	M3.1
② 2025 年 02 月 28 日 15 時 29 分 高知県	高知県中部 震度 2：安芸市西浜, 高知市春野町芳原 震度 1：安芸市矢ノ丸＊, 東洋町生見＊, 田野町役場＊, 安田町安田＊, 北川村野友＊, 馬路村馬路＊, 芸西村和食＊, 高知市本町, 高知市丸ノ内＊, 南国市オオソネ＊, 土佐市蓮池＊, 須崎市西糺町＊, 大豊町高須＊, 佐川町役場＊, 越知町越知＊, いの町脇ノ山＊, いの町上八川＊, いの町長沢＊, 仁淀川町大崎＊, 高知香南市吉川町吉原＊, 高知香南市夜須町坪井＊, 高知香南市赤岡支所＊, 香美市土佐山田町宝町, 香美市物部町神池, 香美市土佐山田町岩積＊, 香美市物部町大栃＊	33° 41.1' N	133° 38.8' E	36km	M3.8

注) 観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

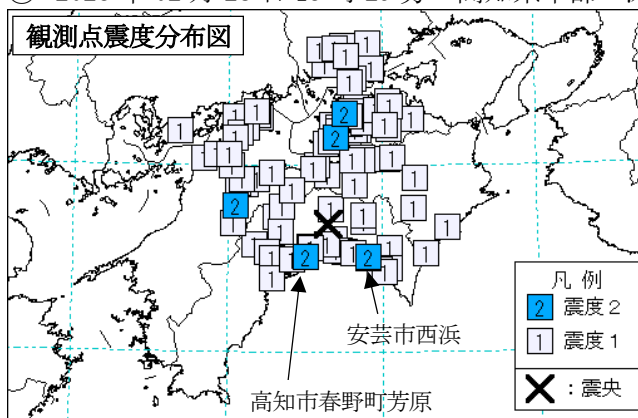
「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」

2025 年 2 月

① 2025 年 02 月 15 日 21 時 45 分 豊後水道 深さ 37km M3.1



② 2025 年 02 月 28 日 15 時 29 分 高知県中部 深さ 36km M3.8



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。
観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

「地震一口メモ」

高知地方気象台ホームページの地震コンテンツを更新しました

高知地方気象台ホームページの地震のコンテンツをご存知でしょうか。

今ご覧いただいている、毎月発行の「高知県の地震」とは別に、高知地方気象台では、高知県周辺で発生する地震の特徴についてまとめた、地震コンテンツのページを作成しています。このページには、気象台ホームページのトップページから、以下のようにバナーをクリックすることで、アクセスできます。

高知地方気象台HPトップ



地震コンテンツのページ

この地震コンテンツは、皆様に高知県周辺で発生する地震・津波について知っていただき、地震・津波に対する防災意識を高めていただくことを目的に作成したものです。コンテンツが最新の状態を維持できるよう、毎年メンテナンスを行い、前年に発生した地震をコンテンツに反映することになっています。今年も前年（2024年）の地震を追加して、地震コンテンツを更新しましたのでお知らせいたします。

今回の更新内容には、

- 4月17日に発生した豊後水道の地震（M6.6）により、現行の震度階級（※1996年10月改定）で導入された、震度6弱（※10階級ある震度の上から3階級目の揺れ）を高知県内で初めて観測したこと
 - 8月8日に発生した日向灘の地震（M7.1）では「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」及び「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を臨時情報の運用が始まって以降、初めて発表したこと
- など、が含まれています。

この地震コンテンツをご覧いただき、高知県周辺で発生する地震・津波の概略を把握された上で、毎月の「高知県の地震」を眺めていただきますと、毎月の地震活動の相場感が分かりやすくなります。ぜひ、地震コンテンツ及び「高知県の地震」をご活用ください。

定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）
<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>